

漢方関係学会・研究会予定（9月）

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2025年9月に開催または中止の連絡を頂いた会の掲載しております。その他の会に関しましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

●日本東方医学会第18期中医学研修講座―臨床の部

日時 9月6日（土）午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 研修科目：中国での中医学の最新情報「中国における中医学

発展政策概観と虫類生薬の臨床応用現状」（全選甫）

共催 （株）ツムラ

事務局 （二財）東方医療振興財団事務局 FAX 03・6264・3016

E-mail: zaidan@iptoho.or.jp

●日中医薬研究会関西支部9月例会研究会

日時 9月7日（日）午前9時～午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 常用処方解説：未定、皇漢医学・厚朴七物湯、平成薬証

論：大黃等（内容変更の場合あり）他 解説／田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局（三重県名張市柿町140-1-1）

TEL 0595・63・0238 FAX 0595・63・0268

●第44回産婦人科漢方研究会学術集会

日時 9月7日（日）午前9時～午後3時半

会場 ANAクラウンプラザホテル松山（松山市一番町3-2-1）

ハイブリッド開催（現地＋Web配信）

オンデマンド配信期間9月16日午前10時～10月3日午後5時

会長 杉山 隆（愛媛大学）

内容

〔特別講演〕女性のウェルビーイングを支える漢方医学～若年女性

の健康課題を中心に～

〔教育講演（ランチョン）〕気象関連痛（天気痛）と漢方

（国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター）小宮ひろみ

（愛知医科大学）佐藤 純

〔優秀演題賞ノミネート講演〕

N1 パクリタキセル誘発性の筋肉痛・関節痛に対する芍薬甘草湯の

緩和作用を検討する医師主導治験より考えること 安田 一平

N2 放射線腸炎に伴う下痢に対する五苓散の有効性の検討 長崎 慧

N3 婦人科悪性腫瘍治療後の蜂窩織炎による化膿症に対し

排膿散及湯を投与した12例の後方指摘検討 羽生 裕二

N4 はてり・のぼせを訴える更年期関節痛に対して

漢方薬を処方した11例の効果とその傾向 横田めぐみ

N5 卵巣明細胞癌由来培養細胞に対する漢方薬的作用 渡邊 百恵

〔第一会場〕

A1 新型コロナウイルス感染症拡大が更年期症状を主訴に当院を

受診した初診患者に及ぼした影響 第2報 牧田 和也

A2 更年期障害および器質性月経困難症に伴う諸症状に対して、

三黄瀉心湯が有効であった一例 渡邊 公太

A3 骨量減少状態に漢方薬を使った3例 木下 哲郎

A4 ホットフラッシュに対する桃核承気湯の有用性と服用法の工夫

―4症例の検討―

山田 育子

- A5 ホットフラッシュを呈した2症例の比較（黄連解毒湯と
柴胡桂枝乾姜湯） 竹内 肇
- A6 40歳前後の女性の不定愁訴を陰虚内熱や肝鬱化熱と捉え、
滋陰剤が奏効した3症例の検討 松岡 竜也
- A7 月経困難症と月経前症候群を訴える起立性調節障害に対し当帰
建中湯と苓桂朮甘湯の組み合わせが奏効した2症例 粒来 拓
- A8 10代前半の月経不順に対する漢方治療例について 堀場 裕子
- A9 思春期の「朝起きられない」「PMS」に対する漢方的アプローチ 二宮 典子
- A10 患者満足度の高い子宮内膜症・月経困難症治療を考える
—ジェノゲストによる顔面多汗や下腿浮腫に対し防己黄耆湯が
奏効した2例をふりかえり— 草開 友理
- A11 器質性月経困難症に対するホルモン療法の副作用に黄連解毒湯
を使用した6症例 山本ゆり子
- A12 当帰芍薬散の一般不妊治療妊娠成功率および体外受精
各種パラメータにおよぼす影響 福田 愛作
- A13 不妊専門治療中の女性の便秘や残便感に潤腸湯を使用した経験 中井 恭子
- A14 漢方薬が精液中酸化還元電位を改善し2児の妊娠・分娩に至った
男性不妊の一例 福原 理恵
- A15 ユースクリニックと漢方 門間 美佳
- A16 レディースクリニックにおける漢方処方について 加藤 宗寛
- 〔第二会場〕
- B1 子宮頸がん化学療法施行患者における漢方使用の実態 中井 麻稀
- B2 子宮体癌の化学療法における漢方薬の使用状況 新垣佑里香
- B3 卵巣癌化学療法中の患者における漢方薬による支持療法の
後方視的検討 田口 友美

- B4 漢方補剤はPARP阻害薬による貧血の改善に有効である 尾崎香菜子
- B5 化学療法に伴う全身倦怠感と癌性疼痛に対して茯苓四逆湯が
奏効した進行卵巣癌の一例 荒木 左論
- B6 防己黄耆湯加黄耆の投与により腎機能および倦怠感の改善を
認めた卵巣がん術後化学療法中の一症例 甲斐 牙
- B7 婦人科良性疾患の鏡視下手術における大建中湯の有用性 加藤 貴史
- B8 大建中湯による婦人科手術後の腸管通過障害に伴う
腹痛・腹部膨満感への効果 菅原 智士
- B9 温裏散寒の方剤が拓くERAS新戦略…婦人科手術における
大建中湯の可能性 中西 一步
- B10 付属器摘出術後の更年期症状の関節痛に対し麻杏薏甘湯の
有効性が示唆された2症例 滝沢 真由
- B11 婦人科悪性腫瘍手術後の下肢リンパ浮腫に対する九味檳榔湯の
有効性と安全性の検討 磯村くるみ
- B12 放射線性腸炎に対する柴苓湯の提案 藤本 悦子
- B13 Peritoneal inclusion cystに漢方薬が有効であった1例 根津 優子
- B14 周術期の不安・抑うつ症状に対して漢方療法が有効であった
2症例の検討 永井 智之
- B15 子宮体癌再発患者の胃痛、呼吸困難感に漢方治療が有効と
考えられた一例 関 典子
- B16 がん性胸腹水に漢方薬で対応した卵巣がん終末期の1例 徳毛 敬三
- 〔第三会場〕
- C1 産後の不安・抑うつに伴う不眠に対し、酸棗仁湯ならびに
育児サボート体制構築により良好な経過を得た1例 平林なつこ
- C2 産後マタニティーブルーズに対する加味帰脾湯の使用経験

C3 流産後の不眠、抑うつ状態に対し、漢方薬が奏功した2例
桂木 真司

C4 死産・近親者の死に対するグリーフケアに桂枝加竜骨牡蛎湯が
一木 愛
有効であった2症例
浅井古元淑子

C5 RPOCに対する駆瘀血剤を用いた3例の保存治療経験
山脇 芳

C6 抑肝散による「母兄同方」の継続経験
吉岡 郁郎

C7 当院での妊娠悪阻治療の薬剤による比較
長岡 理明

C8 生殖補助医療で妊娠した妊婦の悪阻に対する漢方薬の有効性
石田 倅子

C9 漢方薬の投与を工夫し重症妊娠悪阻が改善した1例
張 曉慧

C10 妊婦の頭痛に対する呉茱萸湯の効果についての検討
西田 昌代

C11 流産既往の症例に当帰芍薬散を先行投与し妊娠継続に至った
田中 秀則
2症例

2症例

C12 補剤の抗炎症作用に着目した新しい早産治療への模索
細山 陽名

C13 性的興奮時に難治性肛門痛を呈した1例に対する漢方薬の有効性
山下 優

C14 月経前症候群の嘔気・嘔吐症状に漢方薬が奏効した1例
横田 美幸

C15 月経前症候群に伴う精神不安に加味帰脾湯が有効だった1例
加藤雅佳子

C16 ホルモン補充療法禁忌症例の更年期障害に対して連珠飲が
栗下 岳
奏効した1例

C17 疎経活血湯が無効であり、当帰四逆加呉茱萸生姜湯が
高畑海音子
下半身の痺れと背部の疼痛に奏効した1例

〔第四会場〕
D1 慢性外陰部痛患者への治療効果
梶本めぐみ

D2 再発性器ヘルペスに対し漢方薬が補助療法として効果を示した

D3 骨盤臓器脱合併尿失禁に伴う頻尿に対し六味丸が奏効した1例
1例
前濱 俊之

D4 竜胆瀉肝湯によるベッサリー誘発性帯下の効果
八並 直子

D5 GSM(閉経関連泌尿生殖器症候群)に対する漢方薬の使用経験
笹川 寿之

D6 閉経後女性の陰部不快感を伴う排尿痛に対し
丸山 大介

D7 竜胆瀉肝湯が有効であった2症例
向 麻利

D8 良性発作性頭位めまい症に対する苓桂朮甘湯の治療効果
五島 史行

D9 めまいと構音障害を伴う舌痛症に対して漢方治療が有効で
あった1症例
武田 智幸

D10 漢方専門医不在の総合病院産婦人科での漢方使用状況①
伊藤めぐむ

D11 漢方専門医不在の総合病院産婦人科での漢方使用状況②
小笠原あゆみ

D12 女性漢方外来における漢方薬の効き方の違い
沖 利通

D13 婦人科痛患者におけるTC療法によるしびれに対する
牛車腎気丸の使用経験
千菊 智紀

D14 オラパリブによる悪心に対する漢方薬の効果
佐藤 泰昌

D15 Painful legs and moving toes 症候群(PLMT)に対して
中山 毅

D16 附子を含む漢方薬が有効であった1例
湊 玲子

D17 漢方処方の継続割合と有効性評価
漢方を学びたい医師に捧げるもう一つの方法
爲近 慎司

…FTを用いた漢方診療
〔シンポジウム〕

テーマ 他科と考える女性医療～漢方医学ができること～

SS1 性差医学に基づく女性医療…
片井みゆき

臨床からジェンダー・イノベーションまで

SS2 精神科からみたPMD

大坪 天平

SS3 性差医療視点で磨く漢方排尿障害マネジメント

戸山 友香

SS4 女性の循環器疾患の特徴と漢方薬

東條美奈子

共催 産婦人科漢方研究会、(株)ツムラ

連絡先 第44回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局 (株)ツムラ

医薬マーケティング部内 ☎0120・329・970 (午前

9時～午後5時半、平日のみ、ツムラお客様相談窓口)

E-mail: sanfujinka@mailsumitomo.co.jp

●京都漢方研究会第35期9月講座

日時 9月7日(日) 午前10時～午後4時

会場 会場受講とZoomによるハイブリッド開催

講座会場Ⅰ・京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)

内容 第1講・四診(望・聞・切診(清水涼、第2講・セルフメディケ

ーション領域の漢方―更年期のトラブル―(高橋宏和、第3

講漢方薬局での店頭経験―更年期の症例を中心に―(鉄村努)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9624・

1669 FAX075・762・5612 (細野医院内 松田宛)

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●九州漢方研究会令和7年9月例会

日時 9月7日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 特別講演Ⅰ・九州大学医学部外国人研究員・中医師「新・臨

床中医学」舌診診察診断システムにより、伝統医学遠隔診療

の展望(陳勇)、特別講演Ⅱ・北里大学薬学部薬学教室「薬学

における生薬・漢方薬の標準化への取り組み―歴史と伝統を

活かすために―(小林義典)

事務局

齊藤容子(招き猫調剤薬局) 福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎070・8372・6637 FAX092・406・4062

E-mail: kyusyuukampo@gmail.com

●第52期東海漢方入門講座9月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 9月14日(日) 午前10時～午後4時半

会場 名城大学八事キャンパス(予定)

内容 誰にも分かる漢方基礎「五臓と肺」(林誠二)、特別講演「中医的

考え方のイロハと氣の巡りを考えた漢方的診かた」(多代友紀)

事務局 東海漢方協議会事務局・大見生薬(有)内(名古屋千種区)

東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

●藤門会

日時 9月20日(土) 午後2時～6時

会場 全水道会館5階(文京区本郷1-4-1)・会場とZoomによる

ハイブリット開催

内容 症例・研究報告(高間直彦、漢方臨床ノート(中村成代)、嘉

子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝(細野美佐子)

連絡先 ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・

2061 E-mail: shonistagau@tomonka.com

●温知会月例会9月講義(第87回)

日時 9月20日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)

内容 生薬解説:辛涼解表剤 葛根・香豉(大坪素子)、『宋版傷寒論』

素読P42L10～P46L3(遠藤光史)、症例検討:皮膚疼痛に対し

紫雲膏が奏効した2症例・紫雲膏の使い方・考え方(二本

昭人)・立効散(安田卓史、自由課題:漢方とDX(野上達也)

問合せ ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

●第67回近畿鍼灸漢方研究会9月例会

日時 9月21日(日) 午前9時55分～午後4時55分

会場 大阪国際交流センター3F1号(大阪市天王寺区上本町8-2-6)

会場とWebのハイブリット開催

内容 傷寒論、金匱要略の用語解説(富田知世子)、素問解説(中雅哉)、柴田良治先生の治療メモNo.37(村上清尚)、症候別漢方療法 第35回(夜久泰造)、漢方処方解説No.128(山口導則)

事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●日本漢方協会漢方総合講座(第35回)9月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 9月21日(日) 午前10時～午後4時10分

会場 全水道会館(文京区本郷1-4-1)

内容 基礎理論・四診Ⅰ(田口哲之)、金匱要略 入門・腹滿寒疝宿食病

第十・卷中 五臟風寒積聚病第十一・痰飲咳嗽病第十二(川合一正)、最前線の漢方臨床・耳鼻咽喉科頭頸部外科の漢方治療(金子達、漢方トピックス・一般用医薬品の漢方製剤(渡辺謹三))

一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19)PAZ両国6階) ☎ 03・6659・9980 平日(月～木) 午前10時～午後4時迄 E-mail: jkampo@jeans.ocn.ne.jp

事務局

●第28回吉益東洞顕彰会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(2単位)

日時 9月21日(日) 午前10時半～午後3時

会場 広島大学医学部構内 広仁会館

内容 講演①「吉益東洞没後250年顕彰会」吉益東洞没後250年顕彰会記念文集」提要(福嶋裕造)、講演②「追頌 山崎正寿先生(加石戸則孝)、講演③聖光園と山崎正寿先生(細野靖之、東洞祭・東洞碑に献花、特別講演・古方の「瀉剤」と「補剤」

日時 9月27日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 講義内容・中医学によるがんサポートケア(板倉英俊)厚生労働省

後援 日本東洋医学会、中国四国支部事業)

共催 日本生薬学会、広島漢方研究会

事務局 日本医史学会、東亜医学協会

についてー甘遂と薯蕷丸ー(伊藤隆)

主 催 日本東洋医学会(中国四国支部事業)

共 催 日本生薬学会、広島漢方研究会

後 援 日本医史学会、東亜医学協会

事務局 東洞顕彰会事務局 テツムラ漢方薬局 鉄村努

☎ 082・232・7756 FAX 082・291・7447

E-mail: info@tetsumura.jp

●第31回東京漢方教育研究センター9月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象象合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 9月21日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場 会場受講(定員あり)と、Zoomによるオンライン受講(人数制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogle

フォームよりお申込み下さい。(申し込みなしの当日参加不可)

早稲田大学国際会議場(新宿区西早稲田1-20-14)

漢方の初歩・中国 戦国・後漢(鈴木達彦)、生薬解説・症例

報告と解説(宇喜多和美・布山満)、処方解説・人參養榮湯(白根加代子)、康治本傷寒論解説・傷寒論99(中川智代)、特別講

義・婦人の老化と漢方(千田五月)

連絡先 二宮理摩 ☎ 090・4392・7129

E-mail: tokyokanpo@yahoo.co.jp

●日本東洋医学会 次のステップをめざす中医学研修講座

日時 9月27日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 講義内容・中医学によるがんサポートケア(板倉英俊)

後援 厚生労働省

共催 日本東洋医学会、クラシエ薬品(株)

事務局 (一財)東方医療振興財団事務局 ☎ 03・6264・3015

E-mail : zaidan@ipho.or.jp

●第49回山本巖流第三医学研究会

日時 9月27日(土) 午後6時～8時

会場 ZoomによるWEB開催

内容 総合同会(中島正光、基礎講座 山本巖流漢方「気滞」基礎編(新井吉秀)、実践編(山方勇次)

問合せ 山本巖流第三医学研究会ホームページ「参加入会方法」より

E-mail : y.daisanigaku@gmail.com

●柿田塾9月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページをご参照下さい」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾…兵庫県淡路市志筑1138-6

☎ 0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので
必ず事前にご確認下さい。